

射水市教育委員会 6 月定例会会議録（案）

I 開会日時 令和 7 年 6 月 23 日（月） 開会 午後 3 時 00 分
閉会 午後 5 時 00 分

II 会議場所 市役所 4 階 会議室 401

III 出席委員
金谷教育長、宮原委員、成田委員

IV 会議事件説明員
作道事務局長、星野事務局次長（生涯学習・スポーツ課長）、小谷内事務局次長、佐藤学校教育課長、廉教育センター長、水島子育て支援課長、中林学校教育課副主幹、山崎子育て支援課副主幹、川渕学校教育課長補佐、金三津生涯学習・スポーツ課長補佐、明野子育て支援課保育・こども園係長、鷺塚学校教育課総務企画係長

V 傍聴人数 なし

VI 会議の要旨
午後 3 時 00 分、教育長が開会を宣した。

1 会議録の承認
承認された。

2 事務局報告事項
(1) 令和 7 年 6 月市議会定例会開催状況について
事務局長が、資料 1 に基づき説明した。
(2) 射水市立新湊放生津小学校改修工事（電気設備）請負契約について
事務局長が、資料 2 に基づき説明した。

3 協議事項
(1) 教育に関する事務の点検・評価報告書（案）について（令和 6 年度分）
学校教育課長、子育て支援課長、事務局次長（生涯学習・スポーツ課長）が、資料 3 に基づき説明した。
[委 員] P6（1）確かな学力の定着
若手職員の資質の向上と家庭での学習の質と量の改善を分けて記載したらどうか。
[委 員] P14（2）豊かな心と健やかな体の育成
不登校児童生徒数の単位は件ではなく、人ではないか。
令和 6 年度から校内教育支援センターを設置した。配置状況に記載したらどうか。
[委 員] P16（2）豊かな心と健やかな体の育成
朝ご飯を毎日食べている児童生徒の割合が減少している。朝食の大切さを啓発していく必要がある。
[委 員] P29（5）国際化、情報化に対応した教育の充実
市民活躍・文化課所属の国際交流員が小学校低学年に対して CIR による国際交流活動を行っている。主な取組状況に記載できないか。

- [委 員] P29 (5) 国際化、情報化に対応した教育の充実
 イングリッシュ・キャンプの実施方法が、教員主導から民間委託になり
 評判も良かった。記載できないか。
- [委 員] P33 (6) 教育環境の整備
 複式学級が見込まれる地域に継続的に説明が必要なため、校区名を入れて
 てはどうか。
- [委 員] P36 (7) 信頼される教育の推進
 コミュニティ・スクールの設置数について、令和10年度目標値が
 21校となっているが、新湊小と放生津小が統合したため、20校となる
 のではないか。
- [委 員] P40 (8) 幼児教育の推進
 射水市は5歳児検診を行っていない。課題で提案してもよい。
 保育園の相談業務が増えてきているため、カウンセラーの配置をしない
 のか。
 保育士不足に外国人登用はできないか。
- [委 員] P46 (10) 地域における子どもの成長支援
 令和6年度末で少年育成センターを廃止したため、違和感がある。
- [委 員] P50 (11) 生涯学習活動の推進
 郷土について学ぶ機会を幼少期の子どもたちにどのような取組を行っ
 たか。
- [委 員] P60 (13) スポーツ・レクリエーションの推進
 総合型地域スポーツクラブ会員加入率の目標値をあげてもよいのでは。
- [委 員] P61 (13) スポーツ・レクリエーションの推進
 地域おこし協力隊の保育園での活動を記載して評価してもよい。
 スポーツ指導者数の目標値を高くすることはできないか。
- [事務局] 委員からの質問を反映し、報告書を訂正する。

4 議案

(1) 指定管理者の名称等の変更について

事務局次長（生涯学習・スポーツ課長）が、資料4に基づき説明した。

5 各課等の連絡事項及び報告事項

(1) 令和8年射水市重点事業について

学校教育課長、事務局次長（生涯学習・スポーツ課長）が、資料5に基づき説明した。

(2) 令和7年度射水市教育行政要覧

学校教育課長が、資料6に基づき説明した。

(3) 射水市イングリッシュ・キャンプの実施について

学校教育課長が、資料7に基づき説明した。

[委 員] 申込した全員を参加できないか。もしくは、キャンセルが出たら参加
 できないか。

[教育長] 昨年度は40人定員のところを60人受け入れた。宿泊を伴うため、
 急なキャンセル対応は難しいが、補欠当選にて対応する。

[委 員] 外国語指導助手が5名から6名に増えた。内容の濃いものになること
 を期待する。

(4) 令和7年度学校医、学校歯科医及び学校薬剤師一覧表

学校教育課長が、資料8に基づき説明した。

- (5) 「放生津八幡宮祭の曳山・築山行事」保存修理事業について
事務局次長（生涯学習・スポーツ課長）が、資料9に基づき説明した。
- (6) 令和7年度教育講演会【実施要項】二次案内（案）
教育センター所長が、資料10に基づき説明した。
- (7) 令和7年度射水市マイスター教員事業について
教育センター所長が、資料11に基づき説明した。
[教育長] 今年度のマイスター教員は若手教員もいる。頑張っている若手教員の刺激を共有出来たらよい。
[事務局] 今年度のマイスター教員から学校訪問以外にも研修会を開催すると聞いている。
- (8) 令和7年度「学び高め合う集団づくり支援事業」について
教育センター所長が、資料12に基づき説明した。
[教育長] 事業は2週目に入っている。継続してきた効果が出てきてほしい。WEBQU活用研修は2年次研修にも取り入れている。子どもたちの課題を見つけて、一人一人力をつけてほしい。
[委員] 研修会後、教員同志で悩みを共有しており、有意義な時間となっている。
- (9) 令和7年度小学校におけるプログラミング教育推進事業について
教育センター所長が、資料13に基づき説明した。
[委員] 特別支援学級ではプログラミングで音楽を作るなどしている。特別支援学級の教員への研修も有効である。
- (10) 教育委員会行事予定について
学校教育課総務企画係長が、資料14に基づき説明した。

6 その他

新湊博物館「海の守護神」について、事務局次長（生涯学習・スポーツ課長）がチラシに基づき説明した。

午後5時00分、議事等が終了したので教育長が閉会を宣した。